

研究機関：広島大学

研究課題名	広島大学病院における外科的矯正治療患者に関する臨床統計学的検討
研究責任者名	広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯科矯正学 教授 谷本 幸太郎
研究期間	平成 27 年 9 月 4 日(倫理委員会承認後) ~平成 36 年 12 月 31 日
対象者	平成 4 年 4 月から平成 35 年 12 月の間に、広島大学病院矯正歯科で外科的矯正治療による処置を受けられた患者。
意義・目的	近年、かみ合わせや顔貌に対する意識が高まり、これらの改善を目的として矯正歯科を受診する患者が増加しています。この中には、顎の矯正手術を併用される患者さんも少なくありません。こういった背景の中で、その現状を把握し解明することは、今後の歯並びの治療につながるものと思われます。そこで我々は、広島大学病院において手術を併用して歯並びの治療を行った方の統計学的な検討を行うことを計画しました。
方法	本研究は、診療録（カルテ）情報を調査して行います。 カルテから使用する内容は診療録の診療情報、セファロ分析結果、問診項目、顎関節症の既往歴、かみ合わせの憎悪、全身状態、習癖、診断名、治療方針、パノラマX線写真、年齢、性別、MRI、CT、手術方法、口腔内細菌数の記録、カリエスリスク検査結果です。 広島大学病院口腔検査センターで、カリエスリスク検査の解析を行います。 (個人を特定可能な情報は解析に用いません)
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医歯薬保健学研究科歯科矯正学 教授 谷本 幸太郎
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5686 広島大学病院口腔健康発育歯科矯正歯科 助教 吉見 友希